

たきかわ環境フォーラム「エコカフェ」のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。ひごろよりたきかわ環境フォーラムの活動にご理解とご支援をいただき、たいへんありがとうございます。きたる9月23日（日曜）午後、表記イベントを開催します。ひとりでも多くの方々に興味をお寄せいただきたく、事前告知と当日の取材・報道をお願い申し上げます。

たきかわ環境フォーラム 代表 平田剛士 事務局長 越後弘
073-0003 滝川市滝の川町西3丁目3-6見晴団地614号室（越後方）
<http://ecoup.la.coocan.jp/>

エコカフェ（2018年度・第3回）

「リンゴ畑の連なる丘から～ユペオツ民俗誌へ～」

講師 河野敏昭さん 滝川市美術自然史館学芸員

【日時】2018年9月23日（日曜）13:30～15:00

【会場】滝川市まちづくりセンター「みんくる」滝川市栄町3丁目6番28号

【入場料】100円

【ドリンク】いれたての「高田珈琲店・季節のブレンドコーヒー」（100円）を用意しています。
マイカップをご持参下さい。

【主催】たきかわ環境フォーラム

【お申し込み】不要です。直接会場にお越しください。

【お問い合わせ】090-3893-6583（越後） <http://ecoup.la.coocan.jp/>

内容

「エリア・スタディ」として「江部乙（えべおつ）」を取り上げます。江戸末期に「ユペオツ」と呼ばれた石狩川中流域の変遷をみながら、リンゴ農家に生まれた芸術家たち——日本画家・岩橋英遠や、洋画家・一木万寿三らを輩出した地域の特性について検討し、その民俗誌作成への足がかりをさぐります。

講師紹介 こうの・としあきさん

滝川市の学芸員として、中空知地方の地域研究を続けている。編著書に『パニウクルの生活文化誌』（石狩川中流域文化研究会）、『石狩川中流域の歴史地図』、『古地図に見る西蝦夷地とイシカリ川筋』（たきかわ歴史地図研究会）、『画家・岩橋英遠とふるさと』（同書編集委員会）など多数。過去のエコカフェ「古地図にみるイシカリ川筋」（2006年）、「パニウクルのエコ・ライフ/シストーだより」（07年）、「泥川のトゥアッチャウシ」（08年）、「画家と自然～「道産子追憶之巻」の風景から」（11年）「化学遺産・北海道人造石油滝川工場」（13年）で講師を務めた。